



どきどき、わくわくの1年生

令和3年度

施政方針  
当初予算



1 お母さん、ありがとう 2 献花  
 を手に入場 3 卒園証書を受け取る  
 5 大好きな家族の似顔絵を披露  
 6 必死に練習した手話 7 慈光No.1



町章



町の鳥「メジロ」



町の花「ツツジ」



町の木「ヒノキ」

## 慈光こども園卒園式 全力で頑張ってきた子どもたち

3月27日、慈光こども園で卒園式が開かれ、18人の卒園児が笑顔で園とお別れしました。藤岡洋子園長から卒園証書を受けとった園児たちは「ありがとうございます」といっていました。感謝の言葉とともに保護者に証書を手渡し。深々とお辞儀をして感謝の気持ちを伝えてくれたわが子を前に、保護者の目からは涙がこぼれました。藤岡園長は「慈光こども園 仕のきまり」が最後の贈り物。小学生になっても忘れないでほしい」と園児たちに最後のお願いを伝えました。園児たちは手話を交えた歌を披露。保護者への感謝の手紙と似顔絵も一人一人披露しました。式後には、卒園まで頑張ってきた園児たちに保護者がプレゼントを手渡し。園児たちの笑顔がはじけました。

最後は笑顔で



7

あなたとまちをつなぐ情報誌

# 広報湯前

index May\_2021

- 03 全力で頑張ってきた子どもたち  
慈光こども園卒園式
- 04 6年間の思い出とともに  
湯前小学校卒業式
- 05 新たな生活の始まり  
湯前小・中学校入学式
- 06 「マイ ホームタウン  
ゆのまえ」の実現へ  
令和3年度施政方針
- 10 明日を創る  
令和3年度当初予算
- 12 ようこそ湯前町へ  
湯前小・中学校教職員異動
- 14 令和3年度 役場新体制紹介  
湯前町役場職員異動
- 暮らし・健幸  
16 管理栄養士だより / 出生祝い金贈呈 / 環境情報 / ごみの状況 / 読書のススメ / 保健師だより / 戸籍の窓
- Community  
18 青年団だより / B&G 活動 / 子育てサークル日記 / 編集後記
- 20 Monthly Topics  
消防団辞令交付式





1



2

3

4

# 新たな生活の始まり

## 湯前小・中学校入学式

同日、湯前中学校体育館で入学式が開かれ、少し大きめの制服に身を包んだ25人の新入生が入場。新川晃英校長は「仲間や先輩から多くのことを学び、自分を磨いてほしい」と話し、3年生を代表して吉田美琴さん(上里3)が「精神的・身体的に大きく成長できるこの3年間を大切に

**新たな仲間を歓迎**

4月9日、湯前小学校体育館で入学式が開かれ、新入生33人が6年生児童に連れられ、緊張の面持ちで入場。吉村和仁校長は、「①道路に飛び出さない②あいさつが上手にできる③元気に遊び、勉強を頑張るといふ3つをお願いを伝え、6年生を代表して竹下心さん(上里1)と吉田美琴さん(上里3)が「入学を楽しみに待っていた。皆さんのお世話ができるように頑張ろう」と張り切っている」と新入生を歓迎しました。背筋を伸ばして静かに話を聞く新入生の姿に初々しさを感じる式となりました。

1.7\_大きな声で返事をして立ち上がった新入生たち 2\_新入生を歓迎した6年生のお姉さんたち 3.4\_ドキドキとワクワクが入り混じる 5.6\_制服を着てまた少し大人になった子どもたち 8\_保護者と先輩たちに見守られて入学



5

6

7



8



1

# 6年間の思い出とともに

## 湯前小学校卒業式

卒業生は一人一人大きな声で将来の夢を発表し、卒業証書を受け取りました。吉村和仁校長は「委員会活動や行事の準備など学校生活のさまざまな場面で活躍してくれる、頼りになる6年生だった。本当にありがとう」とはなむけの言葉を贈りました。門出の詩では集団宿泊や田植えなど、6年間の思い出を一つ一つ振り返り、保護者や先生、地域の皆さんへ感謝の言葉を歌とともに届けました。

最後は先生から渡された花を手にとり、卒業生は、たくさんのお友達と思い出ができた中身の濃い6年間の小学校生活を終えました。

**たくさんの「ありがとう」を届ける**

3月23日、湯前小学校体育館で卒業証書授与式が開かれました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、卒業生27人と保護者、5年生のみ出席。少人数で卒業生を見送りました。



2

3

4

5

1\_思いを歌にのせて届ける 2\_6年間で大きく成長 3.4\_卒業の証を手にする 5\_いろいろな思いを胸に退場

# 「マイ ホームタウン ゆのまえ」 ～人と自然と歴史が調和し、未来を創造する町～ の実現へ



就任3年目。  
折り返しの年を迎えた  
町長のこれからの  
まちづくりとは――。

## 「まちづくり」

令和の時代の始まりと同時に町長に就任して3年目となり、折り返しの節目の春を迎えています。今後も、現場主義を貫き、改めて「初心忘れるべからず」を胸に、誠心誠意町政に取り組んでまいります。

現在、本町では、人口減少の加速により、深刻な担い手不足や、地域文化・地域コミュニティの維持・存続、行政サービスの提供に支障が出るおそれがあるなど、広範な影響が懸念されます。今後も、老年人口（65歳以上）が生産年齢人口（15～64歳）を上回るなど、厳しい見通しです。このような中、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大が、町民生活と町経済に大きな影響を及ぼしています。加えて、昨年7月には、球磨川流域において記録的大雨による激甚災害（令和2年7月豪雨災害）に見舞われました。本町では、幸いにも人的被害はなかったものの、道路、河川、農地、農業用施設、林道などに甚大な被害が発生し、復旧・復興が喫緊の課題となっています。

このような本町を取り巻く厳しい情勢を踏まえ、このたび、今後7カ年のまちづくりの指針となる「第6次湯前町総合計画」を策定しました。まちづくり

の理念として、①安全で安心して生活を送ることができる、暮らしやすいまちづくり②美しい自然環境、豊かな歴史などの地域資源を生かしたまちづくり③未来につながる人や資源を最大限に活用する持続可能なまちづくりの3つを掲げ、将来像（まちづくりのキャッチフレーズ）を「マイ ホームタウン ゆのまえ」とさせていただきます。この将来像を実現するため、6本の政策分野別にまちづくりを進めてまいります。令和3年度の主な施策については、以下のとおりとなっています。

### 【令和3年度の主な施策】 1. 命を守る安心安全のまちづくり（防災・消防・防疫・交通安全・防犯）

私は、7月豪雨災害等を受けて、この1期4年間で「修復」と「復旧・復興」の時として捉えています。そこで、公共施設等の経年劣化対策や長寿命化など、防災・減災、国土強靱化対策を引き続き進めてまいります。令和2年度は、経年劣化している保健センター空調設備の改修、中学校屋根改修や、災害時の指定避難所である農村環境改善センターのつり天井の落下防止や照明のLED化などを整備しました。令和3年度は、経年劣化している小中学校の改

修など、必要な整備を進めます。

7月豪雨災害で被災した公共土木施設や農地・農業用施設などの復旧事業については、本町の最重要・最優先事業に位置付け、強力に進めてまいります。併せて、大規模災害時に備え、県の補助金を活用し災害時備蓄用備品類を整備してまいります。

7月豪雨災害により、「くま川鉄道」にも、橋梁の流失、線路への土砂流入、車両の浸水など、甚大な被害が発生しました。くま川鉄道の復旧・復興に向けた各種協議を行うため、昨年12月25日に、県、沿線市町村、鉄道会社で構成されるくま川鉄道再生協議会が設立されました。くま川鉄道の復旧・復興に当たっては、復旧費の97.5%を国が実負担する「特定大規模災害等鉄道施設災害復旧事業」を活用することとしております。その活用には、復旧した鉄道施設の公的主体による保有や、長期的な運行を確保する計画の策定などが要件となっております。今後、協議会でこれらを協議していく必要があります。私は、協議会の副会長となりまして、しっかりとその責務を果たしてまいります。くま川鉄道は、地域住民の生活路線であるとともに、観光振興や地域活性化の基盤としても重要な役割を担っております。厳しい状況下

### 2. 次世代につなぐ持続可能な産業づくり（産業の振興）

農業振興については、引き続き、国の交付金等を活用した生産基盤の整備や後継者の育成を図るとともに、町独自の支援策を推進してまいります。

また、令和2年度に実施した水稲の新品種「びかまる」の試験栽培委託事業では一定の評価を得ました。2年目の令和3年度は、この品種の特徴を見極めるため引き続き試験栽培を行うてまいります。

農業公社の今後の方向性については、令和2年度は7月豪雨災害への対応に注力し、協議が進まなかったため、令和3年度は、一定の方向性を見出したいと考えております。一方で、農家の高齢化や労働力不足を踏まえ、農業公社を通じ、今すぐできることは速やかに実施することとし、国の交付金を活用し、省力化や負担軽減対策を講じてまいります。

商工業の振興については、喫緊の課題である高齢化や後継者不足の解決に向け、新たに事業承継サポート事業給付金を創設します。商工会と連携し、事業継続、廃業回避、スムーズな事業承継などを後押ししてまいります。

昨年4月にリニューアルオープンしたゆのまえ温泉湯楽里については、新型コロナウイルス感染拡大の影響で利用客が減少し大変厳しい経営状態が続いています。徹底した感染防止対策や経営の合理化を実施しておりますが、町民の皆様をはじめ関係各位のご理解をいただきながら経営の持続化を図ってまいります。

**3. ずっと住み続けられる安らぎの住環境づくり(住環境の整備)**  
道路交通環境の整備については、真に望まれている生活道路の改良舗装等

します。

**6. みんなで描き育むまちづくり(行財政運営)**

令和3年度から23の行政区に担当職員を新たに配置します。この配置により、地区と町の相互理解と信頼関係を深めるとともに、地区のコミュニティ強化と地区活動の活性化を図ります。ただ、担当職員の職務には、行政区が日常的に行う庶務や活動、例えば総会資料の作成、会計処理等は含まれません。あくまでも行政区の活性化に必要な情報提供、課題解決などを支援するため必要な助言等を行うものですので、予めご理解をお願いいたします。

ふるさと納税については、引き続き、地域の事業者の協力を得ながら地場産品を活用しアイテム数を増やすなどして税収額向上に努めてまいります。

光ファイバーケーブルを利用した情報通信システムについては、整備後10年を経過し設備の老朽化が進むとともに、情報量の変化に伴い新たなシステムの再構築が求められていますので、今後の対応の検討を進めてまいります。

今後、財政需要が更に高まることが予想されます。課題は山積しておりま

における交通安全施設の整備を進めてまいります。

道路構造物の老朽化への対応については、経年劣化や疲労等に伴う損傷が利用者や第三者の被害につながるのではないよう、修繕・更新を着実に進め、維持すべきインフラの施設機能の適正化を図ってまいります。

上水道については、引き続き維持管理強化と耐震化の推進として耐震性能を有するポリエチレン管敷設工事を進めてまいります。

住宅対策については、移住・定住の受け皿として、新規町営住宅建設に向けた基本設計を実施します。併せて、リフォーム等の支援を行ってまいります。

**4. ささえ愛で心温まる福祉づくり(健康・福祉の増進)**

高齢者福祉では、介護予防、健康づくりを推進するとともに、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の実現に努めてまいります。

また、医療費の適正化を図るため、生活習慣病予防とその重症化防止を目的として、新たに20歳から39歳までの若年層健診を実施し、健康づくりの意識向上を図ります。

すが、将来の世代に過度な負担を先送りしないよう、事務事業の実施には確固たる財源の裏付けが必要です。私の持論である「入るを量りて出ずるを制す」を基本に、引き続き、行財政の健全化と持続可能な財政運営に努めてまいります。

**終わりに**

最後になりましたが、「オール湯前」を旗印に、将来像である「マイ ホームタウン ゆのまえ」人と自然と歴史が調和し、未来を創造する町々を目指し、職員一丸となって、新しい湯前の未来に向けたまちづくりを進めてまいります。引き続き、町民の皆様のご理解とご支援をよろしく願います。

さらに、働く世代をはじめ住民のスポーツ離れが進んでいるため、運動による健康寿命の延伸等を目指し、総務省の地域活性化起業人制度を活用したいと考えております。具体的には、民間企業の社員を一定期間受け入れ、そのノウハウや知見を活かした健康づくりや介護予防等の支援を実施することとし、事業採択が整い次第、予算化を予定しております。

公立多良木病院については、年々、経営の厳しさが増しております。医療体制の充実と医師の確保を図ることはもちろんのこと、赤字脱却に向け、構成町村長と充分な協議を重ね地域医療の確保に向けた取り組みを行ってまいります。

**5. 地域をつなぐづくり(教育・人材育成)**

未来を担う子供たちに充実した教育活動が展開できるよう教育環境づくりを進めてまいります。

子育て支援策として、令和2年度は、小中学校の給食費の一部軽減を実施するとともに、長寿命化対策として中学校校舎の外部改修工事を行いました。令和3年度は、小学校校舎の外部改修工事を行うとともに、GIGAスクール構想に沿って、教育の情報化に対応

する学習環境を整備します。

くま川鉄道が7月豪雨災害で被災し、現在、全線不通となっております。代替バスが運行しているものの、管内高校に通学する高校生とその保護者の負担が少なくないのが現状です。そこで、くま川鉄道復旧の願いと保護者の負担軽減を図るため、新たにくま川鉄道定期券購入費の一部助成を行います。この財源には280万円程度が必要となりますが、このたび、毎年度の敬老祝金(1万円)の一部(4千円分)を充当させていただきたいと考えております。将来にわたって高校生の管内通学を守るため、敬老祝金対象者のご理解とご協力を是非とも願います。

また、ふるさと寄付金の財源を活用し、小中学校入学時のお祝い金と修学旅行費の一部補助を行います。

文化財については、適正な保存と継承を行いつつ、観光資源として有効な活用を図るため、人吉球磨観光地域づくり協議会と連携しながら、交流人口の拡大につなげてまいります。

湯前まんが美術館収蔵の町の重宝である故那須良輔氏の作品や関連資料については、引き続き、眠っていた昭和の時代の貴重な作品を現代に「よみがえらせ」後世に引き継ぎ、全国に情報発信する源としてアーカイブ化事業を実施



# ご協力ありがとうございました 第6次湯前町総合計画 完成

令和3～9年度までの7年間のまちづくりの指針となる「第6次湯前町総合計画」が完成しました。「第1次湯前町総合計画」から「第5次湯前町総合計画」までは計画期間を10年間としていましたが、今回から町長の任期に合わせて前期4年間・後期4年間となります。

本計画は、まちのさまざまな団体の代表者を委員とする「湯前町振興計画策定審議会」や小学4年生以上のすべての町民を対象にした「まちづくりアンケート」、パブリックコメント、湯前町議会、湯前町農業振興検討委員会、総合教育会議など皆さんの協力を得ながら9カ月かけて完成させることができました。

後日、約100ページある本編を12ページに凝縮した概要版を全世帯に配布します。本編(冊子)は役場や町内の公共施設、公民分館、町ホームページで読むことができます。ぜひ読んでみてください。

※第6次計画は町長の任期途中のため前期3年間・後期4年間の7年間となります。

# 明日を創る

「マイホームタウンゆのまえ」  
～人と自然と歴史が調和し、未来を創造する町～

本年度の「まちの予算」を紹介します。  
町のホームページには、より詳しい情報を掲載しています。

## ■予算編成方針 ※抜粋

### ■防災

感染症対策を含めた避難所づくり  
役場の予備電話回線の確保

### ■防犯・交通安全

通学路を中心とした防犯灯の設置・LED化

### ■農林業

新品種米「ぴかまる」の試験栽培  
第二菟谷地区ため池整備事業開始  
農地・農業用施設の災害復旧工事  
作成から約40年経過した林道台帳の更新  
測量データを使った森林解析・地形解析  
林道長谷場線・火の谷線の災害復旧工事

### ■商工業

新商品開発や販路開拓などへの支援  
プレミアム商品券発行事業への補助  
事業承継を支援する給付金の創設  
新しい生活様式に対応したイベントの開催

### ■住環境

道路側溝などの土砂・河川敷の竹林の除去  
若年層向け住宅の建設計画  
住宅・空き家リフォーム補助の継続

### ■健康福祉

20～39歳を対象とする若年層健診の創設  
予防接種を集団接種から個別接種に変更  
18歳までのインフルエンザ予防接種補助の創設

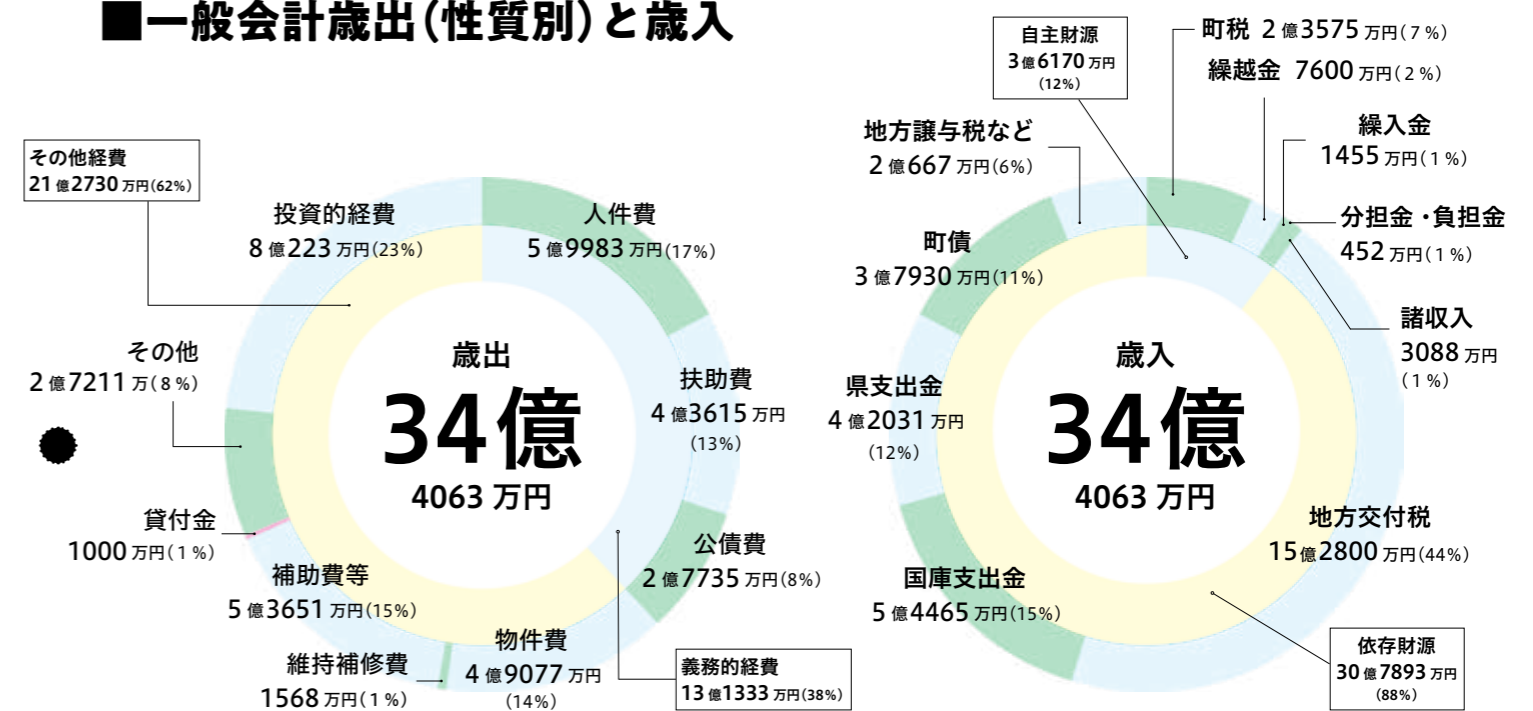
### ■教育

小中一貫教育の推進  
小学校校舎の改修工事  
英検などの受験料や給食費の補助  
小中学校入学祝い金の創設  
高校生のくま川鉄道定期券購入の補助の創設  
民間企業と協力した健康づくり事業の検討

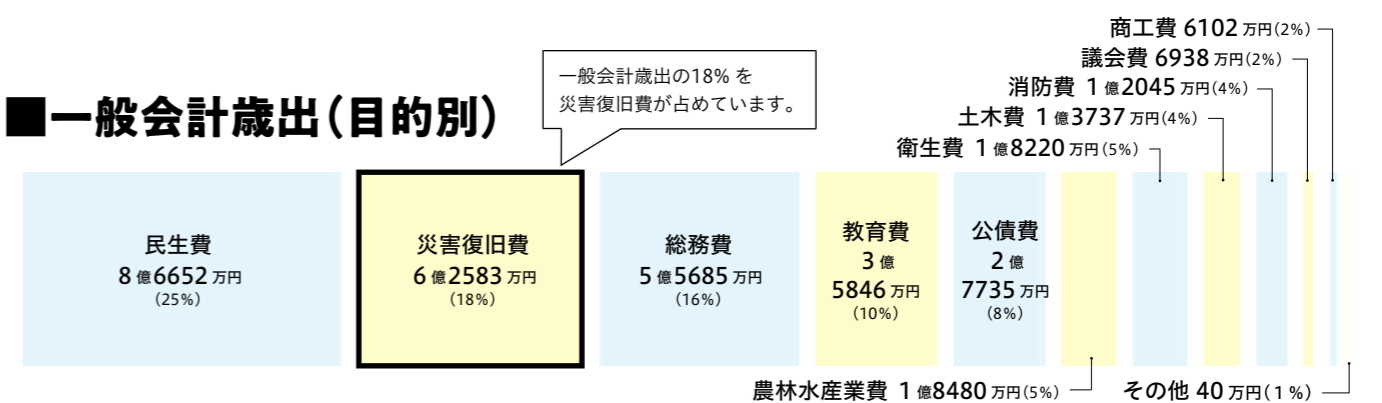
### ■行財政

過疎地域持続的発展計画策定

## ■一般会計歳出(性質別)と歳入

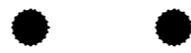


## ■一般会計歳出(目的別)





**このページは実際の紙面のみの掲載とさせていただきます。**



# 令和3年度 役場新体制紹介

4月1日付 ※太字は人事異動、( )は兼任

課・局	課長・局長	主 幹	係	係 長	係 員
総務課	高橋 誠	—	総務係	佐藤 大	黒木 あさみ 岩本 直樹
			管財防災係	<b>椎葉 泰裕</b>	(黒木 博行) (後藤 政志) (姫野 宏太)
			財政係	黒木 博行	姫野 宏太
			情報統計係	(佐藤 大)	後藤 政志 (黒木 あさみ) (岩本 直樹)
税務町民課	北崎 真介	—	町民係	平山 美紀	<b>(堤田 真由美)</b> 那須 文枝 (山下 晃希)
			保険医療係	<b>堤田 真由美</b>	山下 晃希 (那須 文枝)
			町民税係	山口 真子	<b>(落合 由衣)</b> 大平 修市
			固定資産税係	西 公文	(山口 真子) <b>落合 由衣</b>
			収納係	(山口 真子) (西 公文)	—
保健福祉課	高木 堅介	<b>佐藤 由美子</b>	福祉係	<b>福山 祐里子</b>	<b>(栗原 利香)</b> <b>山崎 莉奈</b>
			保健係	田中 朋子	山浦 一美 野々原 亜紀 東 和美
		<b>栗原 利香</b>	環境衛生係	<b>(栗原 利香)</b>	<b>(山崎 莉奈)</b>
		<b>赤池 寛子</b>	介護保険係	<b>(赤池 寛子)</b>	<b>(福山 祐里子)</b> <b>澤田 明日香</b>
建設水道課	赤池 昌信	<b>吉田 真紀</b>	整備係	<b>植木 圭一郎</b>	尾方 皇太
			管理係	<b>(吉田 真紀)</b>	(橋本 康平) 沖松 泰豪
			水道係	<b>(吉田 真紀)</b>	橋本 康平 (沖松 泰豪)
		伊藤 賢一郎	災害復旧係	(伊藤 賢一郎)	(植木 圭一郎) <b>大林 達明</b> (橋本 康平) (沖松 泰豪) (尾方 皇太)

課・局	課長・局長	主 幹	係	係 長	係 員
農林振興課	稲森 一彦	—	農業振興係	那須 信吾	<b>(藤本 尚)</b> (黒木 優士) (山野 瑛人) <b>(竹部 圭太)</b>
			農林整備係	<b>椎葉 祐介</b>	山野 瑛人 <b>(淵上 駿)</b>
			地域再生戦略推進係	<b>藤本 尚</b>	黒木 優士 (山野 瑛人)
			災害復旧係	<b>(椎葉 祐介)</b>	<b>淵上 駿</b>
企画観光課	本山 りか	兼田 奈緒美	企画振興係	岩野 浩平	滝上 紘史 (岩野 浩平)
			商工観光係	(兼田 奈緒美)	坂本 好 (田代 翔也)
			ふるさと納税係	射場 絵美	田代 翔也
			荒木 龍二 ※くま川鉄道再生協議会派遣		
会計室	白川 一雄	—	—	(山口 真子) (西 公文)	橋本 千晴 <b>(落合 由衣)</b> (大平 修市)
議会事務局	西村 洋一	—	—	—	勘米良 康隆
教育課	中園 誠二	浅田 徹	学校教育係	<b>皆越 克己</b>	豊後 真由 (工藤 陽平)
			社会教育係	(浅田 徹)	日高 優子 松岡 蓮
			社会体育係	工藤 陽平	安井 佳奈 (松岡 蓮)
			学校給食共同調理場	<b>(皆越 克己)</b>	—
農業委員会	(稲森 一彦)	<b>山崎 祥子</b>	—	—	<b>竹部 圭太</b>

## ■新規採用職員の抱負



農業委員会  
たけべ けいた  
**竹部 圭太 (21 = 馬場)**

ことしから農業委員会と農林振興課農業振興係を担当します。3月までは相良村森林組合で勤務をしていました。初めてのことばかりで、うまくいかないことも多いかもしれませんが1つずつ仕事を覚えて1日も早く町民の皆さんの力になれるよう頑張りますので、ご指導よろしくお願ひします。プライベートではソフトテニスをしています。ことしは郡民体育祭で団体優勝を目標にスポーツの面からも湯前町を盛り上げていきたいです。



## 読書のススメ

中央公民館図書室

平日 AM8:30～PM5:00  
土日・祝 AM9:30～同  
2週間/1人5冊まで ☎0966(43)2050

### 球磨・人吉の昭和



前田 一洋(著)など  
樹林舎

球磨・人吉地域は四方を1000m級の山々に囲まれた盆地で、交通の不便さから“陸の孤島”とも言われる一方、独特の文化がある。昭和の球磨・人吉地域を思い出す写真集。

### 肥後と球磨 その原史世界に 魅せられし人々



木崎 康弘(著)  
人吉中央出版社

明治期を中心とした考古学黎明期、大正期から昭和初期までの考古学揺籃期に分け、球磨での考古学者たちの調査と関係者たちの姿を記す。

### そらとぶ こいのぼり



西本 鶏介(著)など  
金の星社

ビニールで作ったこいのぼりに乗って、いろいろなところに飛んでいきます。

### こいのぼりこびとの おはなし



まついのりこ(著)  
童心社

かわいらしいこびとがこいのぼりをあげるまでの話。こどもの日の前に読ませたい絵本です。

## 保健師だより

保健師 東 和美

### 健康で長生きするために 「みらい健診」をはじめます

20歳～39歳の人を対象とした未来のための健診です。中学3年生が健診を受けてみたところ、約20%の生徒の血液検査の値に異常がありました。



※令和元年度近隣町村データより

健康寿命を延ばすために、健康づくりと介護予防は若いうちから始めましょう！

※40歳以上の人は年に1回「特定健診」を受けることになっています。

■対象者 20歳～39歳の人(S57.4.1生～H14.3.31生)

■健診の日程 5月11日(火)～14日(金)

※地区や検査内容で日にちを割り振っています。

■場所 湯前町農村環境改善センター

■料金 2000円 ※総額9317円の約2割で受けられます。

■検査内容 ①身体計測 ②血圧 ③血液検査 ④尿検査  
⑤心電図検査

■申込期限 5月7日(金)までに電話やメール、窓口で申し込み

■申込先 保健福祉課(保健センター内)

☎0966(43)4112

メール hoken@yunomae.kumamoto.jp

## 戸籍の窓

3月1日～31日

人口:3711人 世帯数:1566世帯

男:1737 女:1974 ※3/31現在

### 結婚おめでとう

野田 翔平(馬場) 花田 衛(埼玉県坂戸市)  
吉田 麻美(宮崎県日向市) 深水 那香(中里2)  
佐藤 康人(福岡県北九州市) 太原 完樹(御船町)  
東 裕香莉(下里) 本山 美有(上里3)

### お誕生おめでとう

姫野 葵羽(上村)  
宏太・百華  
高橋 春奈(上里1)  
功二・奈津子  
藤本 咲良(上里1)  
誠・智美

### ご冥福をお祈りします

山口 ツヤ(上里1)  
山浦 艶子(下村)  
浅田 百合子(中里1)  
兒玉 泰治(植木)  
東本 富子(浜川)  
荒木 六女(中猪)

### 香典返し

黒川 稔夫(上村)  
山口 あけみ(上里1)  
山浦 久雄(下村)  
浅田 仁(中里1)  
兒玉 和子(植木)

## 管理栄養士だより

管理栄養士 田中 朋子

### 新茶の季節です 緑茶を飲んで元気に

新茶は「二番茶」「三番茶」に比べて苦みや渋みのあるカテキン・カフェインが少なく、うま味や甘味のあるテアニンが多いです。

立春から数えて88日目の日(八十八夜)に摘んだお茶を飲むと1年間、無病息災で過ごせると言われています。お茶を飲んで毎日元気に過ごしましょう。

#### ■お湯の温度で味が変わる？

さわやかな香りと渋味を楽しみたいとき…80℃程度のお湯で抽出  
うま味を楽しみたいとき…70℃程度のお湯でゆっくり抽出

#### ■おいしいお茶を入れるには

・い→ろ→は→は→ろ→いの順番で

少しずつ入れていく

・最後の一滴までしぼり出す



## 環境情報

保健福祉課 環境衛生係

### 大型連休で家をきれいに 分別の5つのコツ

※5月4日(火)と5日(水)のごみ収集はお休みです

#### 1 ごみは捨てるときに分別する

事前に分別しておくことでごみ出しが楽になります

#### 2 ごみを分ける数に合わせてごみ箱を用意する

可燃・不燃など種類ごとにごみ箱を用意しましょう

#### 3 分別表をごみ箱の近くに貼る

分別の迷いや間違いを防ぐことができます

#### 4 洗えるものは洗って捨てる

リサイクルできるものは洗って出しましょう。臭いの発生を抑えることにもつながります

#### 5 できるだけ小さくする

小さくすることでごみ出しまでの間、場所を取りません

#### ■燃えないごみの出し方

・缶詰などは中身を出して捨てる

・カセットボンベは完全に使い切り、穴をあけて出す

・水銀使用の乾電池とボタン電池は有害ごみ



## 出生祝い金贈呈

### 生まれてきてくれて ありがとう



尾方 心空ちゃん R3.1.25生(野中田3)  
父:暁哉さん 母:みなみさん

(ひとこと)  
優しい子に育ってほしいです。

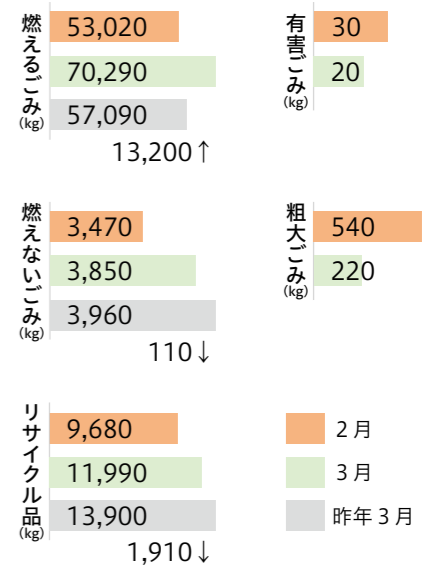
## ごみの状況

3月1日～31日

3月の一人当たりのごみの量は…

20.04 kg(先月から4.81kg↑)

※リサイクル品を除く



#### 【ごみ出しルール】

- ① 指定の日当日に指定の場所へ8時までに出す
- ② 指定のごみ袋を使い名前を大きく書いて出す  
出し方が分からないときは「ごみ出しルールブック」を見るか保健福祉課にお尋ねください。スマートフォン用に「人吉球磨ごみ分別アプリ」もあります。

保健福祉課 ☎0966(43)4112

5月  
不燃物収集

19日  
(第3水曜)

# 足形のこいのぼりが泳ぐ



## ゆのっこサークル

- 活動 毎月1～2回(水曜日)
- 対象 未就学児の親子
- 時間 午前10時～正午
- 申し込み ※要事前連絡  
湯前保育園 ☎0966(43)2420



4月21日の活動には6組の親子が参加。「足形アート」でこいのぼりを作りました。足の裏にインクを着けて色紙にペタッ。ママに抱えられ、されるがままの赤ちゃんたち。意外にも泣く子は少なくきよとんとしていました。足形に合わせ、ママたちが工夫を凝らして飾り付け。かわいらしい立派なこいのぼりができあがりしました。



スマートフォンアプリ「マチイロ」でも広報湯前を読むことができます。

※アプリのダウンロードや登録は無料、通信料は利用者負担  
※閲覧中に広告が表示されますがその内容に本町は一切責任を負いません

▼本年度も広報を担当することになりました。読みやすい広報紙を作れるよう頑張っていきますので、これからも取材へのご協力よろしくお願ひします。

▼4月後半から暑い日が続いています。春のポカポカ陽気どころではなく真夏日となっています。暑がりの私には外での取材がきつくなってきました。このままだと、この夏はどうなることやら...

▼広報取材で撮らせていただいた写真は希望される方(本人・家族のみ)に提供しています。カメラの腕が全くない私が撮った写真ですが、それでもいいから欲しいという方はご連絡ください。(岩)

編集後記

# 湯前町青年団をご紹介します！

湯前町青年団の活動が新体制で始動しました。新型コロナウイルス感染症の影響で青年団活動も制限されますが、町民の皆さんに元気を与えられるよう活動していきます。本年度もよろしくお願いします。

## ■資金作り

毎年温かいご支援・ご協力をありがとうございます。昨年はできませんでしたが、こしは資金作りをする予定です。どうぞよろしくお願いします。



新広報部長の恒松明美です！  
1年間よろしくお願いします！



Instagramで読み込んで青年団の活動をチェック

広報部長  
恒松 明美



# 皆さんの健康のために頑張ります

湯前町スポーツ推進委員が決まりました。社会体育の発展のために毎月の委員会で話し合いを重ねていきます。スポーツの実技指導や球技大会・町民体育祭・町内駅伝など体育イベントの企画運営も担当し、コーディネーターとしても活動します。

町民の皆さんが楽しく運動し、健康に過ごせるよう頑張って活動していきます。よろしくお願いします。



## 湯前町スポーツ推進委員

荒木 利八(野中田3)	味噌 真由美(下村)
税所 明美(浜川)	福屋 博樹(瀬戸口)
黒木 真也(上里3)	林 泰広(下城)
高橋 博美(馬場)	竹部 美保(馬場)
田代 翔也(田上)	椎葉 直斗(下村)
工藤 正明(馬場)	※敬称略

【問い合わせ】  
だんだん事務局(B&G 海洋センター内)  
☎0966(43)4555

# 防災の要に 消防団辞令交付式



新たに団の一員となった平川統大さん



特設分団長として活躍する恒松勇さん

## まちを守る大きな存在

4月5日、B&G海洋センター体育館で消防団辞令交付式を開き、団長の土屋登志久さん(59 馬場)が新入団員と退団者に辞令書を手渡しました。新型コロナウイルス感染症防止のため式典には部長以上のみ出席。毎年開いているポンプ操法大会は中止しました。

長谷和人町長は「災害現場の第一線で活躍するのは消防団の皆さん。地域防災の中核を担ってもらいたい。機能別団員の確保にも協力してほしい」と消防団への期待とお願いをあいさつに込めました。土屋団長は「感染症の影響で活動自粛が続くことで団員の消防意識が低下しないか不安。いつ災害や火災が発生しても対応できるように常に準備してほしい」と話しました。

勤続25年以上で模範となる団員に贈られる「消防庁長官表彰」を特設分団長の恒松勇さん(53 馬場)が受賞。長谷町長が表彰状を手渡しました。

現在、団員の減少が大きな課題となっています。わたしたちが住むまちをわたしたち自身で守っていきけるように、団員確保への協力をお願いします。

### 《新入団員》

第1分団2部 平川 統大もとひろ 中里 2

### 《退団者》

本 部 林 泰広 分団長  
第1分団2部 田中 啓元 団員  
第2分団3部 尾方 修一 団員  
第4分団1部 野口 昌俊 団員

### 《熊本県知事表彰》※勤続25年以上

本 部 椎葉 恭介 分団長  
第4分団4部 財部 功 団員

### 《熊本県消防協会功績賞》※勤続20年以上

第1分団1部 佐藤 大 団員  
第4分団4部 黒木 宏丞こうすけ 団員

### 《熊本県消防協会勤績賞》※勤続15年以上

第1分団2部 田中 啓元 団員  
第1分団3部 米良 卓也 部長  
第2分団2部 北崎 智章 団員  
樋口 孝二 団員  
第2分団3部 尾方 弘樹 団員  
第3分団1部 右田 大輔 部長  
第4分団4部 財部 淳一 団員

## 町民憲章

Town's People Charter

- 一.健康で心豊かなまちをつくりましょう
- 一.平和・勤勉・明朗なまちをつくりましょう
- 一.自然を人を郷土を愛するまちをつくりましょう
- 一.活力があり未来あるまちをつくりましょう

私たちは湯前町民であることに誇りを持ち、豊かで明るく住みよい町にするために町民憲章をここに定めます。

### 5月の表紙

## どきどき、わくわくの1年生

新たに小学生になった33人の子どもたち。一人一人名前を呼ばれ、大きな声で返事をして立ち上がりました。保護者を見る子どもたちは緊張していましたが目はきらきらと輝いていました。



■撮影日時 4月9日

■撮影場所 湯前小学校体育館